



# 琉球大学COI-NEXT 本格型・育成型2拠点合同 食資源循環シンポジウム



琉球大学では、COI-NEXT共創分野（本格型）の「資源循環型共生社会実現に向けた農水一体型サステイナブル陸上養殖のグローバル拠点」と地域共創分野（育成型）の「フード・トランスマーシュンが結ぶ環境・観光アイランド実現拠点」の食資源循環2拠点が採択されております。

人口増加に伴う食料不足、自然環境破壊、エネルギー不足、これらの問題の解決には高効率な食資源循環システムの構築が必須です。そこで、この度2拠点合同でシンポジウムを開催することとなりました。

今回のシンポジウムでは、食資源循環のキーとなる食品残渣の高次利用（飼料化）についての基調講演、食資源循環の構築に取り組む2拠点のこれまで及びこれから取り組みを紹介し、未来の食資源循環システムのあるべき姿について考える場にしたいと考えております。

2023.9.26 Tue 14:00～17:00

会場：ホテルコレクティブ

那覇市松尾2-5-7 ゆいレール県庁前駅徒歩7分

【参加申し込みはこちらから】



参加費無料  
どなたでも  
参加できます

主催： 琉球大学

 共創分野本格型「資源循環型共生社会実現に向けた農水一体型サステイナブル陸上養殖のグローバル拠点」  
 地域共創分野育成型「フード・トランスマーシュンが結ぶ環境・観光アイランド実現拠点」

# プログラム

## ■ 開会

## ■ 来賓挨拶

## ■ 事業概要説明

魚 **共創分野本格型「資源循環型共生社会実現に向けた農水一体型サステナブル陸上養殖のグローバル拠点」**  
琉球大学理学部 教授 竹村明洋

豚 **地域共創分野育成型「フード・トランスフォーメーションが結ぶ環境・観光アイランド実現拠点」**  
琉球大学農学部 教授 平良東紀

## ■ 基調講演

「エコフィードを活用した高品質な特産畜産物の事例と今後の課題」  
宮崎大学農学部 教授 川島知之

## ■ 質疑応答

## ■ 取組紹介

豚 「食品ロス削減に向けた課題とFoodXの役割」  
琉球大学農学部 教授 杉村泰彦

豚 「沖縄の観光における”食”の重要性—持続可能な観光とSDGsの観点から」  
琉球大学国際地域創造学部 准教授 宮國薰子

魚 「持続可能社会基盤づくりへの共創の取り組み」  
オリオンビール株式会社 R&D開発部 ビール商品開発部長 横原忠

魚 「メイキットの目指すソーラーアクアカルチャー事業について」  
株式会社メイキット 代表取締役社長 丸山聖司

## ■ 質疑応答

## ■ 閉会

### シンポジウムに関するお問い合わせ

琉球大学総合企画戦略部研究推進課

研究推進係 宜志富 chieko-g@cs.u-ryukyu.ac.jp

共創拠点係 成底 knkyoten@acs.u-ryukyu.ac.jp